

## コーディネーター機能を発揮して



香川県政策部情報政策課  
倉本 幹也 氏

地方公務員である私は、これまでJICA  
草の根技術協力事業の「ラオスピエン

チャン県バンピエン郡うちわ産業振興支援プログラム」、「タイにおける妊産婦管理及び糖尿病のためのICT遠隔医療プロジェクト」の実施をサポートしてきました。ラオスの事業は、丸亀うちわ製造技術の移転が進み、同国における産業化への期待が高まっており、第2フェーズがまさに始まろうとしています。また、タイのプロジェクトは、JICA四国から打診を受け、香川大学医学部を中心とする遠隔医療チームがチェンマイ大学と連携しながら実施されており、いずれも地元根深く伝統工芸技術や教育機関の力を途上国

の開発課題解決につなぎ、役立ててもらおうという思いからスタートしています。

2014年には、ルクセンブルクの国際遠隔医療学会において南アフリカ共和国の医療関係者との交流が生まれたことを機に、地元の株ミトラが展開する同国の「妊産婦ケアにおける遠隔医療システム導入案件化調査」を側面支援しています。地方行政職員に求められるのは人と人をつなげる「コーディネーター機能」や「人のネットワーク」作りだと思っています。

今後とも地元企業の海外展開のために支援を続けていきます。